



【第33号】

平成28年3月1日

 発行 協同組合盛岡卸センター
 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南一丁目2番15号
 TEL 019-638-1111(代) FAX 019-638-4532
 URL <http://www.morioka-oroshi.jp/>

平成28年新春セミナー・新年交歓会開催



1月21日(木)午後4時からホテルメトロポリタン盛岡 NEW WINGを会場に96名の参加により新春セミナーを開催した。

セミナーは、「ILC（国際リニアコライダー）の実現に向けて」と題し、岩手県政策地域部科学ILC推進室室長の佐々木淳氏を講師に迎え開催した。



佐々木氏はILCの概要についてわかりやすく解説され、本県への誘致が実現した場合の経済効果についても詳しく講演された。

特に地域産業のビジネスチャンスについて解説され、研究施設のメンテナンスや研究者の生活に係わる産業、見学者へのサービスなど、さまざまな分野で地元企業の活躍が期待されることを紹介した。また、経済効果だけではなく外国人研究者とその家族との文化の交流など国際化や教育面への効果についても説明された。

新春セミナー終了後、104名の参加により新年交歓会を開催した。藤村理事長の新年の挨拶に続いて谷藤盛岡市長（沼田商工観光部次長代読）、高橋矢巾町長と岩手県中小企業団体中央会の千葉専務理事から祝辞を頂き、商工中金盛岡支店長野支店長の乾杯の発声で祝宴



に入った。新年交歓会では組合員、賛助会員間は勿論、来賓、流通センター活性化委員との親睦も深められ盛会の内に終了した。

理事会結果報告

第10回 理事会（2月18日開催）

1. 報告事項

(1)物流センター事業運営報告

12月の取扱い物量は11,149ケース、収入合計6,480千円、支出合計6,799千円。1月の取扱い物量は10,174ケース、収入合計6,123千円、支出合計6,080千円と報告。

(2)組合収支状況報告(平成27年12月末試算表)

今年度12月末までの9カ月間の収支状況は共同事業収入530,278千円、共同事業費は475,574千円であり54,704千円の粗利益。賦課金収入、事業外収入が計45,269千円、一般管理費、事業外費用が計42,663千円となっている。不動産売却による特別利益が16,204千円、特別損失が45,839千円であり、結果として当期利益は27,675千円である。減価償却費を今年度予算額の9カ月分を勘案すると償却後利益は4,343千円となったことを報告。

(3)平成28年新春セミナー・新年交歓会の開催結果報告

(4)全国卸商業団地厚生年金基金の動向について

1月27日(水)第38回代議員会が開催され、当基金は正式に解散すること等が承認されたので主な内容を報告。

平成26年2月に開催された代議員会で、当基金は5年以内に解散することが承認されている。解散の認可を得るための要件である事業主、加入員の同意、受給者・受給待期者への説明等の手続きは既に完了し、代議員定数の3分の2以上の議決を得るだけとなっていた。この程の代議員会で出席代議員全員の賛成により3月1日に解散することが正式に承認された。

解散時点での残余財産の予測は、資産合計が24～25億円。これに対し最低責任準備金等の給付債務が10～12億円であり、差額の12～15億円が残余財産となる見込みである。

残余財産から清算経費を差し引いた分が加入員への分配原資となるが、加入員毎の分配金が確定するのは平成29年夏頃の予定である。

一方、後継制度である確定給付企業年金は3月1日に設立予定であり、名称は「全国卸商業

団地企業年金基金」となる予定である。厚生年金基金から引き続き後継制度に加入する加入員の分配金の一部は3月中に後継制度に仮交付し給付金等に充当され、確定後に残額が交付される。加入しない場合は確定後に加入員個人に分配される。

後継制度の設立時の加入事業所は770事業所、加入員は約16,500人であり、3月中に第1期代議員が選出され、第1回代議員会・理事会を開催する予定である。

(5)物流センター高度化資金貸付条件変更申請について

今年9月末及び来年6月末に最終償還期限が到来する高度化資金貸付の期限延長申請に係る経営改善計画書の素案内容を報告。

なお、次回の理事会で最終案の承認を得た上で県に対して申請する。

2. 提出議案

第1号 第46回通常総会開催日時・場所の決定について

第46回通常総会は、5月31日(火)午後2時から矢巾勤労者共同福祉センター2階研修室において開催することが承認された。

第2号 組合員の脱退について

大通運送(株)(第5部会所属)が平成28年3月31日をもって、組合を脱退することが承認された。

「アンガーマネジメント」セミナー開催

2月22日(月)午後1時30分から労務厚生委員会主催により組合員及び賛助会員21社32名の参加で、「アンガーマネジメントでイキイキ職場づくり」と題して、日本アンガーマネジメント協会シニアファシリテーターの高橋昭三氏を講師に迎え講習会を開催した。



アンガーマネジメントとは怒りと上手に付き合うことで、怒りを否定するのではなくその感情をコントロールすることにより職場での良好な人間関係や円滑な業務を推進するというものである。今回の講習会ではそのためのスキルを学んだ。

怒りを静めるためのキーワードの一つが「6秒ル

ール」というもの。怒りの感情のピークは長くて6秒といわれ、その怒りの度合いを10段階に分け、頭の中で判定しているうちに6秒が過ぎ、冷静になってくるというものである。

講習会では、実際に参加者が怒りを感じた時や発生の要因について思いを巡らし、その怒りと上手に付き合うための対処法を学んだ。

部会・経営研究会・桐華会活動

・第4部会新年会

1月29日(金)午後6時30分から第4部会(機械・器具)の新年会を市内において13社31名の参加により開催した。



毎年恒例の新年行事で組合会館内金融機関の管理職も招待し、今年の景気見通しの話題や部会員間の情報交換等を行い親睦を深めた。

・経営研究会2月例会

2月9日(火)午後5時から経営研究会2月例会を栗石町において開催した。

例会は、(株)パネット代表取締役社長であり、もりおか歴史文化館館長の畑中美耶子氏を講師に迎え、「方言は文化」と題して講演会を行った。

方言を話す上で使われる鼻濁音が実演され、普段意識してない濁音と鼻濁音の違いを認識しながら参加者にも言葉に出して方言を体験してもらい、改めて柔らかな言い回しの盛岡弁のすばらしさを学ぶことができた。

標準語では言い表すことが難しい方言があることや各地方で話される方言は特有の文化であるなど、約1時間の講演では物足りないとても有意義な講演会となった。

引き続き開催された懇親会では、新会員の紹介や急遽行われた厄払いなどもあり、宿泊を通してさらに会員間の親睦がもたれた。



・第4部会ボウリング大会



2月18日(木)午後6時30分からビッグハウス・スーパーレーンにおいて開催した。
 <参加数>
 10社13チーム52名
 (男性42名、女性10名)

<団体戦>

- 優勝 第一開明(株)B 1,161点
- 準優勝 流通商事(株)A 1,044点
- 第3位 (株)トシマ 1,021点

<個人戦>

- 優勝 岡田 貴史 (第一開明(株)B) 343点
- 準優勝 五十嵐ゆかり (第一開明(株)B) 342点
- 第3位 畠山 薫 (流通商事(株)A) 331点

・第1部会(靴部会)例会・新年会

2月19日(金)午後6時から部会員全社の参加で市内において開催した。

例会では、次回の合同売出しの確認や例会の日程調整等を行った。

引き続き開催された新年会では、名物の岩手牛のしゃぶしゃぶを堪能しながら、マイナス金利に関する景気動向などの情報交換を行い部会員間の親睦を深めた。



- 3月 16日(水) 第6部会 総会
- 3月 17日(木) 第11回 理事会
- 3月 18日(金) 岩手県中小企業団体中央会 三役会・理事会 (市内)
- 3月 22日(火) 盛岡法人会流通センター支部 セミナー
- 3月 24日(木) 協仙台卸商センター 50周年記念式典 (仙台)
- 3月 29日(火) 全国卸商業団地 企業年金基金代議員会 (東京)
- 3月 30日(水) 全国卸商業団地協同組合連合会 役員会 (東京)
- 4月 4日(月)・5日(火) 新入社員合同研修会
- 4月 11日(月)・14日(木)・15日(金)・18日(月)・19日(火) 定期一般健康診断(福祉センター)
- 4月 13日(水) 第1回 理事会
- 4月 15日(金) 岩手県中小企業団体中央会 三役会 (市内)
- 〃 第1部会(靴部会)例会
- 4月 22日(金) 岩手県中小企業団体中央会 理事会 (市内)

お 知 ら せ

・菅原孝雄前副理事長 逝去

昨年12月30日菅原孝雄前副理事長が急逝されました。(株)日医工東北 会長、享年80歳)
 菅原前副理事長は平成17年に組合理事に就任された後、平成19年からは副理事長を務められ、5期10年にわたり組合発展にご尽力いただきました。



これまでのご功勞に深く感謝いたしますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

・ラポール盛岡1フロビー催事予定

	催事内容	開催日				
3月	乾物・珍味販売	3	10	17	24	31
	婦人服販売	1	2	28	29	30
	たい焼・たこ焼販売	4	10	18	31	
4月	シューズフェア	25	26			
	乾物・珍味販売	7	14	21	28	
	婦人服販売	27				
	たい焼・たこ焼販売	8	15	20	25	28

※都合により追加・変更になる場合があります。

組 合 員 変 更 ・ 異 動 状 況

敬称略

組合加入

- ・(有)佐々木商事 (第5部会)
- 事業内容：動産・不動産賃貸業
- 本 社：矢巾町広宮沢10-508-7
- TEL：019-697-5039 FAX：019-637-4736
- 代表者：代表取締役社長 佐々木國光
- 所在地：矢巾町流通センター南3-10-14

組合脱退

- ・(株)新宮商行 (第4部会)

行 事 予 定

- 3月 2日(水) 経営研究会 役員会
- 3月 4日(金) 全国卸商業団地協同組合連合会 事務局長会 (東京)
- 〃 第1部会(繊維部会)臨時部会
- 3月 14日(月) 第4部会 例会
- 3月 15日(火) 桐華会 例会
- 3月 16日(水) 岩手トラックターミナル(株) 取締役会 (市内)

<第46回通常総会開催のお知らせ>

日 時：平成28年5月31日(火)
午後2時より

場 所：矢巾勤労者共同福祉センター

受講料
無料!

いよいよ運用開始!

マイナンバー制度(実施編)

日時 平成28年3月22日(火)
10:30 ~ 12:00

場所 ラポール盛岡(組合会館)
2階 研修室



岩根修象税理士事務所
講師 税理士 岩根修象氏

いよいよ運用が開始されたマイナンバーですが、どのように管理されていますか?

マイナンバー収集・保管などマイナンバー対策について導入事例を交えながらご紹介いたします。

主催 : 公益社団法人 盛岡法人会
流通センター支部
後援 : 協同組合 盛岡卸センター

【お問い合わせ先】
協同組合盛岡卸センター 総務課 佐藤
〒020-0891 紫波郡矢巾町流通センター
南一丁目 2-15
TEL:019-638-1111 / FAX:019-638-4532

《 参加申込書 》 切り取らずこのままFAXでお送りください。

(協)盛岡卸センター あて【FAX 638-4532】

事業所名			
氏名①		役職	
氏名②		役職	

申込み締切日:3月15日(火)